

Since 1972.2.24



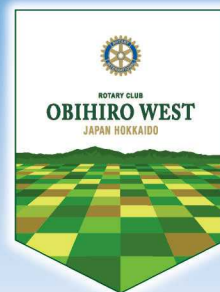
ロータリーは機会の扉を開く

# 帯広西ロータリークラブ

第2332回例会

2021.2.4

# 会報



Rotary



■RI第2500地区テーマ■

ランクアップしましょう

■クラブ・テーマ■

化学反応を起こす出会いの機会を作ろう

## 2月誕生祝

久保 忠正	会員	1940.2.12
田中 利昭	会員	1952.2.17
江口 文隆	会員	1956.2.18
小谷 典之	会員	1962.2.20
萱場 誠一	会員	1963.2.10
河合 敏	会員	1963.2.10
米田 慶司	会員	1974.2.21

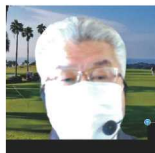
## 2月結婚祝

横山 明美	会員	1971.2.3
古田 敦則	会員	1988.2.14
飯田 正行	会員	1989.2.11
北川 勝啓	会員	1993.2.28
久保 忠正	会員	2006.2.4

## 会長報告

佐々木 和彦 会長

真実かどうか  
みんなに公平か  
好意と友情を深めるか  
みんなのためになるかどうか



本日は2月第一例会。ZOOM短縮例会のため割愛されましたが、ロータリーソング『四つのテスト』を通常の例会であれば、みなさんと歌っているはずでした。本日はその『四つのテスト』についてお話しさせていただきます。『四つのテスト』は1932年、今から80年近く前の大恐慌の中、シカゴ・ロータリークラブ会員で、1954-55年度に国際ロータリー会長を務めた、ハーバートJ・テイラーにより発案されました。倒産寸前の調理器メーカー、クラブ・アルミニウム社を、建て直す役目を担ったテイラーは、仕事における社員の倫理的価値観の目安となる、簡潔な指針として『四つのテスト』を創り、このシンプルな哲学のおかげでこの

会社は倒産を免れました。それを近くで見ていたRI理事、リチャード・ベナー氏が、ロータリーもこのテストを取り入れるべきだと提案し、RI理事会は1943年、この提案を承認し『四つのテスト』を職業奉仕プログラムの一つの構成要素としました。そして今では5大奉仕部門の、すべてにおける不可欠な要素として認識されていますし、100カ国以上の言語に翻訳され、世界中でロータリアンにより推進されています。

今日は佐藤委員長率いる創立50周年記念実行委員会担当例会です。『言行はこれに照らしてから』を合い言葉に、全会員で創立50周年に向かって行きたいと思っておりますので、どうぞよろしくお願いいたします。

## 会務報告

小野 辰夫 幹事

### ①各RC、2月の例会状況

帯広RC、2月の例会は、短縮例会として開催致します。

※尚、2/17(水)の例会は休会と致します。

帯広北RC、2月の例会は休会と致します。

帯広東RC、2月の例会は、9日(火)のみ短縮例会で開催致します。

※尚、2/23(火)は祝日のため休会と致します。

帯広南RC、2月の例会は、15日から短縮例会で開催致します。

### ②帯広西RC、2月11日(木)の例会は、祝日のため休会と致します。



## ニコニコ献金

長平 圭太 親睦活動委員長

佐々木和彦 会長

十勝管内の新型コロナ感染者数が、大きく減少してきています。早く普通の例会になれば良いですね。



会長 佐々木和彦  
幹事 小野辰夫

副会長 森 房明  
副会長 太田 豊

会場監督理事 菊池 俊博  
プログラム委員理事 熊切 宏樹

発行：広報委員会  
委員長 松原 宏樹 (副)郷 誠一



例会日/木曜日 12時30分~13時30分 例会場/北海道ホテル 帯広市西7条南19丁目1 (TEL 21-0001)  
創立/1972年2月24日 事務局/帯広経済センタービル東館3階 TEL 25-7347 (直通) FAX 28-6033

**森 房明 副会長**

本日進行役を務めます。不慣れな幹事ですが、皆様今後ともよろしくお願い致します。

**佐藤 聡 50周年実行委員長**

50周年実行委員会の例会です。よろしくお願い申し上げます。

**河西 智子 記録・記念誌部会長**

50周年記録・記念誌部会宜しく願い申し上げます。

**柳澤 一元 会員**

三条高校スピードスケート部 男子総合優勝致しました。58年ぶり4度目となります。三条高校ス

ピードスケート部OB会 会長として大変誇りに思います。

**長平 圭太 親睦活動委員長**

ニコニコ発表させて頂きました。



ニコニコ 献金	2月4日	12,000円
	累計	411,000円 (2月4日現在)



**◆プログラム**

森 房明 副会長



最初に佐藤実行委員長からご挨拶、次に各担当部会長さんから現状報告あるいは決意といったことについてご挨拶いただき、最後に若林副実行委員長にまとめの言葉を頂戴する予定です。

**「創立50周年に向けて！」**



**佐藤 聡 50周年実行委員長**

創立50周年 実行委員長の佐藤です。

昨年9月、実行委員会を立ち上げ全会員を各部会に配属させて頂き、それぞれの部会で打合せを進めるように準備させて頂きました。

その後、新型コロナウイルスの感染拡大が収まらず各部会も思うように準備が進んでいない状況が続いているのではないのでしょうか。

しかし乍ら、式典の開催は2022年5月20日21日に決定しており約1年5カ月のカウントダウンが既に始まっております。

創立50周年は先人たちの想いを未来に繋げるという節目であり、半世紀の時を刻む特別な事業となっています。各部会におかれましてはZOOMやLINEなどのコミュニケーションツールをフル活用し遅滞なく準備を進められますよう心よりお願い申し上げます。

参考までに現在の帯広西RCの地区内でのポジションを添付させて頂きました。

国際ロータリー第2500地区 67クラブ 2,241名(33.5名/クラブ)

その中で

- 1位 釧路RC 98名 1936年11月創立
- 2位 帯広RC 89名 1935年3月創立
- 3位 帯広西RC 78名 1972年2月創立 旭川RCから38年後の創立
- 4位 旭川RC 68名 1934年10月創立
- 5位 帯広南RC 66名 1990年4月創立

となっています。

是非とも地区内3位の会員数を誇る帯広西RCの底力を爆発させてください。

以上、簡単ですが実行委員長からの挨拶とさせて頂きます。



**太田 豊 記念事業部会長**

皆さんこんにちは。トップバッター記念事業部会長を担当させて頂きます太田です。宜しくお願い致します。

第一回(昨年9月17日)の実行委員会では記念事業のミッションとしては「対外奉仕事業として長く残るもの」というリクエストを実行委員長より受けております。今回は外向きに発信し尚かつ公共イメージの向上につながる事業を皆さんと作り上げていきたいと思っております。

事業部会会議自体はコロナの関係で開催来ておりませんが、委員の皆さんにはアイデア募集としてアンケートを取らせて頂きました。中には非常にユニークな案もありましたが何とか工夫をして部会を開催し、今後時間の許す限りに詰めてまいりたいと思っております。

ここで少し歴史をたどりますと20周年にはご担当記念事業委員長として久保忠正会員がご担当され稲田浄



水場にある樹齢200年の春楡を中心とした公園に樹齢20年のハルニレの植樹とパークファニチャーを寄贈しております。

30周年の記念部会長は越智会員がご担当されておまして、コンセプトとして「内部への発信と充実」ということで記念フォーラムを実施し宣言文を作り上げました。それが西クラブ独自の「たいまつ宣言」であります。そして40周年事業部会長には飯田会員が担当し、私のその下でもべとなりお仕えさせて頂きバナーの更新を記念事業といたしました。入会の浅いメンバーもいらっしゃるのご紹介いたしますがこちらが旧バナー・・・日高の山並みと帯広の花クロユリをデザインされたものです。そしてこちらが現在のバナーです。日高山脈から広がる十勝平野の田園風景を表現したパッチワーク模様のバナーです。

デザインを依頼したのは中札内村に工房を構えておられるデザインデレクターの金澤和彦さんのデザインチームにお願い致しました。

どちらにいたしましても今回は半世紀、50年という節目でありますので、佐藤実行委員長をうならせるような企画を小野副部会長をはじめ部会委員の皆さん、そして当部会の頭には深澤会員が担当補佐としてついでにいただいておりますので強力なアドバイスを頂きながら進めてまいりたいと思います。

また、部会問わず何か皆さんの方でひらめきなど御座いましたらご一報頂きたく思います。

最後になりますが、のちのち素晴らしい記念事業だったなあと佐藤実行委員長がなすとげた一大事業と語りつがれ、永遠に西クラブの記憶と記録のこる事業にたく活動してまいりたいと思いますので、皆さんのご協力お願い申し上げます。



#### 飯田 正行 式典部会長

皆さん、コロナ渦の中、いかが如何お過ごしでしょうか？式典部会の飯田です。

式典部会は、年前に古田担当と正副で色々アイデアを出してこれから煮詰めようとしていたところでしたが・・・残念ながらそこから進んでいないのが現状です。

まだ1年少々ありますので、これから充分に煮詰めてご来場される皆さんに目の覚めるような式典をお目にかけていたいと考えています。



#### 久保 且佳 懇親会部会長

皆さんこんにちは、懇親会を担当します久保です。どうぞよろしくお願いいいたします。担当者として石原秀樹さんそして副部会長に萱場さんという、私はちょっと真面目な方向で行ってしまいそうなので、非常に好メンバーが色々個性とユニークな形で色々なアイデアをだして懇親会を開けたらいいなと思っております。50周年ということで、しっかりとしたインパクトのある懇親会にしたいと思っております。内容としては全員が参加できる懇親会になると思っておりますので記憶に残るような素晴らしさに溢れるようなことができたらと思っております。まだ中身についてはこれからしっかりと練りこんで、限られた時間で作り上げていきたいと思っております。一つ何かいいアイデアありましたら、ぜひ私達の方に、ご一報いただければという風に思います。よろしくお願いいいたします。



#### 河西 智子 記録・記念誌部会長

皆さんご無沙汰しております。記録・記念誌部会の部会長を仰せつかりました、河西です。どうぞよろしくお願ひ申し上げます。

当部会には、担当補佐に鈴木享会員、副部会長に伊東肇会員と大変心強く支えていただいております。メンバーは、酒井会員、上垣会員、田中利昭会員、高田晃一会員、増井会員、近藤真治会員、鎌田会員、宮前会員、郷会員、山口会員です。

実行委員長のご配慮により、経験と頭脳、フットワークを、兼ね備えた素晴らしいメンバーを集めて頂きました。特に、担当補佐の鈴木享会員は、30周年の際に大変素晴らしい記念誌を作成された時の記念誌部会長です。また、田中利昭会員はその時記念誌メンバーで西RCの後世のためにと、30年間の会員の推移を調べ上げてくれた方です。

そして、我々の部会には酒井会員がいらっしゃいます。先週の卓話でお話しされていましたが、クラブの創立翌年に入会され、クラブの歴史をずっと見て下さった大先輩です。酒井会員から色々なお話を伺いながら、50年の歴史にふさわしい記念誌を作る所存です。

さて、現状報告です。昨年中に、佐藤実行委員長と小谷会長エレクトとの打ち合わせ、そして鈴木担当補佐と正副で2回の打ち合わせを行いました。

11月の部会会議は100%の出席で行う直前、コロナ感染拡大により延期、まだ実現できておりません。

ただいま、伊東副委員長の力を借りて、ページ割を作成中です。

40周年記念誌は、小谷記念誌部会の下作成され、赤い表紙の記念誌ですがご存じの方も多と思います。

こちらは、多くの皆さん入会前の30周年記念誌 これは鈴木記念誌部会長の作成されたものです。入会5年目の部会長でこれだけのことを成し遂げられたこと、さすが鈴木会員というほかありません、137頁に30年

の歴史がずっしりと詰まっています…。

50周年記念誌は、50年のクラブの歴史は勿論、現在のクラブの様子、勿論50周年の記念事業も紹介していきます。

40周年以降の新たな内容としては、高松RCとの友好クラブ締結と交流、活気ある同好会の紹介、社会奉仕の事業、また米山奨学生のページ等、親睦も奉仕も充実した活気あるクラブのイキイキ感を伝えていきたいと思っております。

今西RCは注目のクラブかと思えます。外部の方には、西クラブの魅力をPR出来るもの。そして、会員の皆様には「西クラブの魅力は全員で作りに上げているんだ」と実感できる内容。そして「心に残る先輩たちの記憶や歴史を永遠に残す」大切な記録として残るものとしたらと思っております。イキイキ感を視覚イメージでとらえる部分と、じっくりと読み応えある部分をうまく構成できればと思えます。

部会の皆様にはご苦勞おかけしますが、皆のアイデアを入れて、思い出に残る記念誌づくりをしていきたいと思えます。会員の皆様にも色々な場面でご協力いただくこととなりますが、宜しく願い申し上げます。大同出版様には大変お世話になります。よろしく願い申し上げます。

## 奥 敏則 総務部会長



皆さんこんにちは。

総務部会長の奥です。総務部会は、担当補佐としてベテランの茨木会員、副部会長として北川会員、その他委員として10名の会員を配していただいております。

総務部会の仕事としては、「縁の下の力持ち」的存在で、何でもしなければならぬと思えますので、周年幹事の森幹事や他の部会、会計との横の連携を取りながら打ち合わせをとお考えしております。

今までの周年の資料によれば、総務部会の担当としては事前には、来賓のリストアップ、案内状の発送、出欠の確認等のほかに、備品の準備、来賓者へのお土産、歴代会長や貢献者への感謝状の作成、記念写真、二次会のセッティングなどと多岐にわたりこまごまとしたことを行っているようです。

総務部会として単独の打ち合わせはまだ行っておりませんが、去年の実行委委員長との話し合いの中で、当日は総務としての仕事がありませんようであれば、接遇・受付・案内等ほか他の部会のお手伝いをしてほしいとお話もいただいております。

まずはこれからの話し合いによって、総務部会の行わなければならないことを大まかに決めて、そののちいろいろと詰めていきたいと考えております。

皆様のご協力をよろしくお願いいたします。以上です。



## 若林 剛 50周年副実行委員長

副実行委員長を務めさせていただきます、若林です。

今日出番がありませんでした谷協会員と共に、副実行委員長・副幹事の立場で、佐藤実行委員長と森幹事をサポートして参ります。実行委員長・各部会長の熱い想いが伝わったことと思えます。50周年は、会員全員で取り組んでいく事業です。一日も早く、同じ場所に集まり、膝を突き合わせ、侃々諤々の議論ができる日を待ち望んでいます。

IMや各種の事業の中止で、発揮できなかったエネルギーを皆さん溜め込んでいると思えます。そのエネルギーを50周年に向け、会員一丸となって頑張っていきたいと思います。

### 帯広西ロータリークラブ創立50周年 実行委員長 佐藤 聡

テーマ 「礎」先人への感謝と次なる50年への覚悟

事業の意義：先人たちの想いを未来に繋げる  
半世紀の時を刻む特別な事業

式典・懇親会開催日程（2022年5月20日～21日）  
開催まで約1年5カ月のカウントダウンが開始



RI第2500地区	67クラブ	2,241名	(33.5名/クラブ)
1位	鋼路RC	98名	1936年11月創立
2位	帯広RC	89名	1935年3月創立
3位	帯広西RC	78名	1972年2月創立
4位	旭川RC	68名	1934年10月創立
5位	帯広南RC	66名	1990年4月創立